

令和5年度青少年の非行・被害防止全国強調月間及び月間中における取組（講演会）

インターネットの安全安心な使い方を 周知するための取り組み

ルールとマナー検定、アドバイザー制度、その時の場面集



IA *Japan*

一般財団法人インターネット協会
主幹研究員 大久保 貴世

本日、お話しすること

1. ルールとマナーの『検定』
2. インターネット利用の『アドバイザー』
3. 知っておきたい『その時の場面集』

はじめに

よく考えて、ネットを使うこと。

そのためには、基本的な知識や、
具体的な使い方を知るだけでなく、

困った時にどうしたらよいのかを、
実践的な方法を知っておくこと。

1. インターネットルール&マナー検定

<https://rm.iajapan.org/>

インターネット上のルールやマナーの知識をテストし、正解および解説を見ることにより知識のレベルアップを行えるようにする検定です。受検料は**無料**。

ビジネス版

50問



就活を控えた学生や企業のインターネット利用者向けです。

こどもばん

30問



生徒（中学生-高校生）、保護者、教員向けです。

こどもばんふりがな

30問



児童（小学4年-6年生）向け「ふりがな」付きです。

大人版

100問



大人一般/インターネット利用アドバイザーをめざす人向けです。

ネットでは、
自分は大丈夫だと思っけていても、

「トラブルは起きてしまう」ことがある
と考えた方がよいです。

その時に、
どう被害を最小限に抑えられるか
考えられるようになります。

【設問例】

SNSで仲よくなった同い年の女の子と、お互いの裸の写真を見せ合おうという話しになった。恥ずかしいので迷っていると、相手から先に送られてきました。このような場合、どうしたらよいでしょうか。



1. 相手がだれであれ、裸の写真など恥ずかしい写真は送ってはいけない。
2. 信頼してくれている友だちを裏切る事になるので、写真は送るようになる。
3. 他の人に見られない様に、写真はパスワード付きで送るようになる。

【解説】

相手に渡した写真をどうするかは、相手次第で、もしネットに載せられるなどすれば、ネット上に拡散される場合もあり、その写真などをネット上からすべて削除する事は、ほぼ不可能です。

今回の設問には、

「SNSで知り合った同い年の女の子」と言っています。ネット上では、性別、年齢のほか、人格までも偽ることが可能です。

本当は悪意を持った有る仮面をかぶった人物かも知れないことを忘れてはなりません。

【設問例】

SNSで同じ小学校の出身だと言う人から知らない人から「友達申請」がありました。
このような場合、どうしたらよいでしょうか。

1. 知らない人とも共通の話題で交流出来るのがSNSの良いところなので、迷わず「許可」する。
2. 本当に同じ学校の出身かどう確かめる意味で、メッセージを送って確認してみる。
3. 同じ学校の出身と言うだけでは、なりすましの可能性もあり、中には「友達」の関係を悪用する人もいるので、知らない相手なら「許可」しない。

正解

【解説】

SNSの基本は友達つながりですが、「友達申請」をどこまで許可するのかが問題です。

悲しいことですが、中には「友達」の関係を悪用する人もいるかもしれません。

知らない人や、「同じ学校の出身」というような名乗り方で関係者になりすまして友達申請をして潜り込んでくる可能性もありますので注意が必要です。

先生の感想

生徒に検定30問を受験させて、
採点結果を見させたいと思います。

プリント教材として渡して宿題にしようと考えております。

必要なルールとマナーが網羅されていると思います。

2. インターネット利用アドバイザー制度

<https://www.iajapan.org/advisor/>

インターネットを安心安全に利用するためのアドバイスを行える人材を養成することを目的として、「インターネット利用アドバイザー」の称号付与制度を実施しています。

学校や地域、職場でのセミナー講師や、検定問題作成、各種マニュアル作成などでの活用が期待されています。



インターネット利用アドバイザー

IA Japan

インターネット利用アドバイザー
非公開グループ

参加済み シェア お知らせ

ディスカッション メンバー 写真

このグループを検索

投稿する 写真・動画 アンケート その他

何か書く...

固定された投稿

大久保 貴世さんが説明を変更しました。
2016年12月15日

一般財団法人インターネット協会が実施する称号「インターネット利用アドバイザー」の皆さまの情報交換の場です。ご活動の様様や質問など、皆さま自身で投稿していただくグループです。

61名登録



アドバイザーの実感

- ✓ 事例やデータを示すのでは満足されない。**リアルで具体的なトラブル事例や解決方法**が求められている。
- ✓ 単にネットに少し詳しい人では太刀打ち出来ないと感じる。自ら勉強し、体験し、子どもから直接生の話を聴き、幅広い知識で現状に合った内容に努め、**他人ごとではない話をしていきたい**。
- ✓ **アドバイザー自身の失敗例を話す**。青少年だからではない。大人や専門家でも失敗することもあること。

スライドの例

②質問→

①トラブル相談事例



事例

学校で行事があり、ダンス映像を投稿。
5人メンバーへは、掲載許可を得ていない。

映像では、名前を呼びあうシーンもある。

5人のうち
3人が、喜んでいる
2人が、掲載を嫌がっている。



質問:

学校行事などで、友達と一緒に
写した写真は？

Aさん

Bさん

Cさん

投稿する

Dさん

私

大久保さん:直接的な啓発方法



③講師の実例→

私たちは
青少年や保護者と直接話をしていて、
わかることがあります。

せめてこれだけでも知っていれば、
トラブルを避けることができたのでは？

ということ。

3. 知っておきたい『その時の場面集』

<https://www.iajapan.org/bamen/>

1. SNS編

Instagram

TikTok

LINE

Twitter

Facebook

YouTube

Google

Ameba

GREE

Mobage

ニコニコ動画

2. スマートフォン

基本設定編

Android

iPhone

3. フィルタリング編

スマートフォン、タブレット、

パソコン、ゲーム機、

音楽プレイヤー、ルーター

インターネットを利用する際に、知っておきたい

その時の場面集 Instagram 編

2022年10月(2020年7月初版)

一般財団法人インターネット協会

IA *Japan*

目次

1	・サービス概要	5
2	・利用可能な年齢	6
3	・安全に利用する為に	7
4	・アカウントを登録したい時	8
5	・プロフィールページの確認や変更をしたい時	10
6	・公開範囲の設定をしたい時	11
7	・アカウント情報を変更したい時	13
8	・使いすぎを防ぎたい時	14

目次の例

- 登録可能な年齢
- 公開範囲の設定をしたい時
- パスワードを忘れた時
- 自分の書き込みを削除したい時
- 他人の書き込みを削除したい時
- 問い合わせをしたい時

例：Twitter編より

20 なりすましやツイートの違反報告をしたい

なりすましアカウントやルール・規約違反のツイートを報告

スパム、嫌がらせ、なりすまし、著作権侵害、商標権の侵害など、Twitterルールまたはダイレクトメッセージを報告することができます。また同様に違反している画像と動画も報
に関して Twitter 側で違反が認められると、表示されなくなりますので、下記のヘルプを参



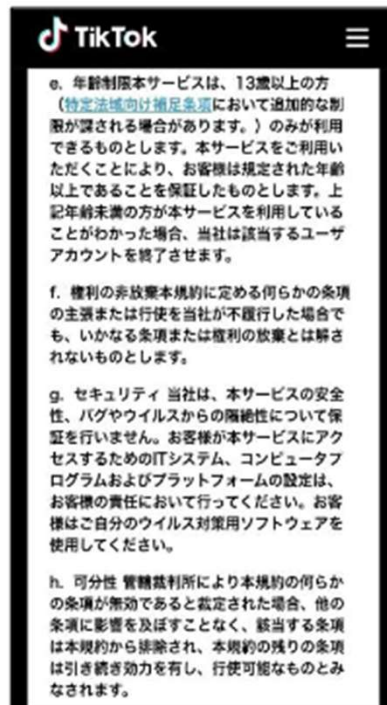
違反報告画面 (PC)



例：TikTok編より

利用者の年齢に関しては、13歳以上の方（特定法域向け補足条項において追加的な制限が課される場合があります。）のみが利用できます。

TikTok の新規アカウント登録する時に、年齢認証画面が表示されます。以下のように、生年月日により年齢の確認があり、ユーザーは規定された年齢以上であることを保証したものとされます。



TikTok のサービス規約



年齢認証画面

例:iPhone編より

お子様の年齢に合わせて、「4歳以上(4+)」、「9歳以上(9+)」、「12歳以上(12+)」、「17歳以上(17+)」をチェックすることで、年齢以上のアプリを利用できないように制限することができます。

。



【コンテンツ制限】をタップ



【App】をタップ



例【12+】をタップ

場面集の感想

✓ 警察より

警察官に対する教養資料として活用したい。また、住民からの相談対応でも利用したい。

✓ PTA指導員より

とっても分かりやすく、こういうのが欲しかったです。早速、啓発時に保護者や先生に広めます。

✓ 講師より

講演だと概略になってしまうのですが、このようなかゆいところに手が届くような資料があるといいです。ママ友や講演で紹介していきたいと思います。



まとめ（再掲）

よく考えて、ネットを使うこと。

そのためには、基本的な知識や、
具体的な使い方を知るだけではなく、

困った時にどうしたらよいのかを、
実践的な方法を知っておくこと。